

上田市民の皆様を対象とした先進地視察を行いました

上田地域広域連合では、現在、資源循環型施設（統合クリーンセンター、統合リサイクルプラザ）の建設に向けた取組を行っております。最新の施設は、環境に十分配慮された安全・安心な施設であること、また、施設から発生するエネルギーを活用し、地域の発展や広く社会に貢献していく施設であることを広く知っていただくため、市民の皆様（延べ82人参加）を対象とした先進地視察を実施いたしました。（平成25年6月21日及び25日の2日間）

視察先は、上田地域広域連合「ごみ処理広域化計画」で想定している内容に近く、平成25年4月に稼働した最新鋭の施設である、ふじみ衛生組合（東京都三鷹市・調布市）で運営管理している「クリーンプラザふじみ」です。

「クリーンプラザふじみ」の概要

クリーンプラザふじみは、東京都の三鷹市と調布市で組織するふじみ衛生組合により運営され、両市合わせて約40万人分の可燃ごみを焼却処理しています。

施設の周辺は、隣接する三鷹市役所をはじめ事務所・商店・住宅などが集中する市街地ですが、施設内に多くの緑地を設けるなど、地域環境と調和した潤いのある空間が創り出されています。

また、最新鋭の技術の導入により、安全・安心にごみを処理することはもちろん、国の基準よりも厳しい排出ガスの自主規制値を設定し、周辺環境や地球環境にも十分に配慮した施設となっています。

計画段階から市民の皆様と協働で整備を進め、市民に親しまれる施設となっています。

稼働開始：平成25年4月
敷地面積：約26,300㎡
処理能力：288t/日（144t/日×2炉）
焼却炉：全連続燃焼式
建物高さ：28m（地上5階、地下1階）
煙突高さ：100m
発電設備：蒸気タービン発電機
9,700kW（最大）



施設全景



中央制御室



参加者アンケート【抜粋】

- ・臭い、煙、ダイオキシン類が心配であったが、安全で、またクリーンなイメージとなった。
- ・（煙突からの）ダイオキシン類の排出数値が、空気中の数値より低いということを初めて聞いた。
- ・説明会等で疑問視されていた、ダイオキシン類対策、臭気、騒音対策等完璧であり、周辺住民からの苦情もないとお聞きした。
- ・脱臭能力が完璧で全然臭いが気にならなかった。また、清潔で静かな施設でした。市街地ではこのような施設が必要だと思った。
- ・市民の健康を第一に考え、排ガス対策、環境対策が万全である。
- ・地元の反対者の方に懸念事項に明確に回答できる科学的なデータを公開するとともに、多くの方に「クリーンプラザふじみ」を視察してもらう必要がある。その後も協議を重ね理解を得ながら進めて欲しい。

施設の特長

◆ ごみを確実に燃やす

最新鋭のストーカ式焼却炉で自動燃焼制御により、ごみの完全燃焼を実現しています。

◆ 燃えて出るガスをきれいにする

ごみの焼却によって発生する排出ガス中の有害物質を最先端の公害防止技術により除去しています。また、排出ガス中のダイオキシン類は、通常の大気中の濃度より低い値であり、騒音・振動対策にも万全を期し、環境へ配慮した施設です。

◆ においが外にもれないようにする

ごみ収集車の出入口の扉を2重にするなど、施設の中と外気を遮断し、においが外にもれないよう配慮しています。また、ごみのおいについた空気を焼却炉で燃やすことにより、においを消しています。

◆ 発生した熱を有効に使う

ごみの焼却によって発生する熱を蒸気にして、タービンを回すことにより発電しています。発電した電力は工場内で使用するだけでなく、余った電力は電力会社などに売っています。環境に配慮した無駄のないエネルギー利用により、社会貢献に取り組んでいます。